

『地域カルテ』とは

日常生活での不安や悩み、生活課題が複雑化する中、私たちが安心して暮らせるまちづくりに取り組むためには、まずは自分たちが生活する地域を知ることが必要です。自分たちの地域が今どのような状況にあるのか、いわゆる地域の健康状態の記録（カルテ）を作成することで、その時々自分たちの地域の強みや弱みを把握するとともに、地域の魅力や課題を共有することにより、住民の地域福祉活動への参加意識の醸成と今後の活動の活性化につなげることが可能となります。今後は小地域ごとに様々な視点から、より詳細な地域分析を行い、それらをもとに地域の特性に応じたまちづくりに取り組んでいくものです。

第1	五明地区 (P3)
	伊台地区 (P5)
	湯山地区 (P7)

第2	久米地区 (P9)
	浮穴地区 (P11)
	小野地区 (P13)
	石井東地区 (P15)
	石井西地区 (P17)
久谷地区 (P19)	

第3 A	番町地区 (P21)
	八坂地区 (P23)
	東雲地区 (P25)
	素鷲地区 (P27)

第3 B	道後地区 (P29)
	湯築地区 (P31)
	桑原地区 (P33)

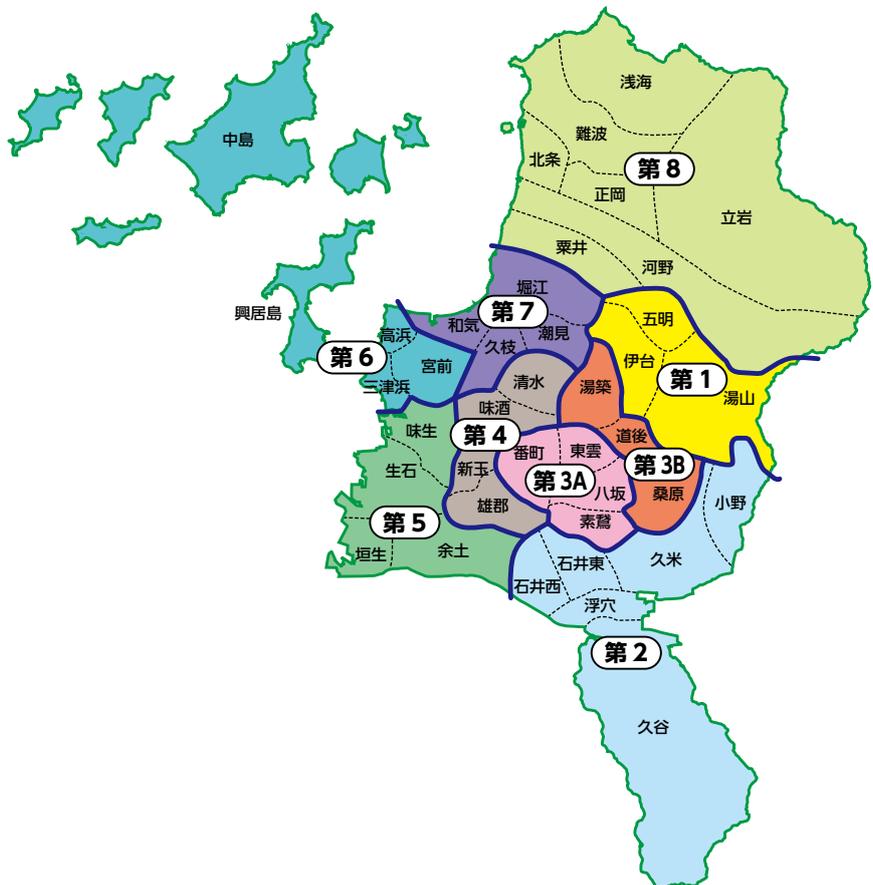
第4	雄郡地区 (P35)
	新玉地区 (P37)
	清水地区 (P39)
	味酒地区 (P41)

第5	余土地区 (P43)
	垣生地区 (P45)
	生石地区 (P47)
	味生地区 (P49)

第6	宮前地区 (P51)
	三津浜地区 (P53)
	高浜地区 (P55)
	興居島地区 (P57)
中島地区 (P59)	

第7	潮見地区 (P61)
	久枝地区 (P63)
	和気地区 (P65)
	堀江地区 (P67)

第8	浅海地区 (P69)
	立岩地区 (P71)
	難波地区 (P73)
	正岡地区 (P75)
	北条地区 (P77)
	河野地区 (P79)
	粟井地区 (P81)



<『地域カルテ』の見方>

掲載情報は随時、追加・更新し、各地区の地域福祉推進に活用していきます！

①地区の概要

- ・人口、世帯数、高齢化率は松山市地区別推計人口、また、年齢階層別人口は松山市地区別年齢別住民基本台帳登録の令和5年4月1日現在のデータを記載しています。
- ・地区の特色は松山市公民館連絡協議会ホームページを参考にしています。

②地域住民からみた地域の状況

- ・研修会のワークショップや会議の意見として、地区社協関係者や民生委員・児童委員をはじめとする地域住民の方々から出された内容をまとめて記載しています。

③地区社協の概要と取り組み

- ・令和5年度現在の各地区社協の活動状況及び地区社協が目指すものを記載しています。

④地区内関係団体データ

■地区民協	令和5年4月1日現在の定数
■まち協の設立	令和5年9月1日現在の設置状況
■町内会等	令和5年度町内会等状況調査（基準日：令和5年6月1日）
■高齢クラブ	松山市高齢クラブ連合会登録数（令和5年7月1日現在）
■子ども会	令和5年度松山市子ども会連合会加入数（令和5年5月1日現在）
■自主防災組織	自主防災組織 地区別結成状況（令和5年4月1日現在）

⑤地域福祉推進のポイント

- ・聖カタリナ大学 教授 村岡則子氏をはじめとする学識経験者のみなさまから地域福祉推進に向けたコメントをいただいております。

《ご協力いただいた聖カタリナ大学の先生方》教授 釜野鉄平氏、助教 雑賀正彦氏、助教 鬼頭裕美氏

第1

第2

第3
A

第3
B

第4

第5

第6

第7

第8